

令和 4 年度 下 半 期 指 定 管 理 者 管 理 運 営 状 況 シ ー ト

●施設の概要

施設名	西児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市鏡島南2丁目8番40号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	16,393,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造3階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,604.32㎡ ◇延床面積:468.22㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、おもちゃ図書館、静養室兼相談室、事務室、 駐車場(西部体育館駐車場と共有) ※岐阜市西部体育館との合築		

●利用状況

		R4下半期	R4上半期	R3下半期	R3上半期	R2下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	7,522	8,466	6,585	3,581	5,321
	移動児童館利用者数	48	130	32	42	28
各室稼働状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※2(2)	※5(4)	※1(1)	※2(2)	1
	開館日数(単位:日)	151	155	151	94	150

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①計画通り実施しました。開館時間を16:30までとし、16:30以降30分間は館内消毒・清掃時間とし、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めました。 ②常勤職員3名(児童厚生員2名配置) ③ホームページの活用、お便り掲載とは別に行事の案内の詳細のポスターや、行事終了後ブログ等更新し、行事のPRをしました。(下半期42回更新3月17日現在)児童センターのおたより「あそびっこ(児童用)・すくすく(幼児用)」を地域の小学校、保育所に配付しました。また、地域の保健センター、公民館等全22か所に掲示配布依頼しました。(今期地域の内科に設置・鏡島南自治会長に依頼し回覧) ④なんでもBOXを設置し、年間を通してご意見・ご要望を頂ける体制を取りました。児童・保護者を対象に、アンケートを実施し、その中に要望等記入してあればすぐに説明をしました。また苦情、クレーム等は利用者との会話の中で聞かれたことについては、職員間で情報共有して検討し誠意をもって対応しました。 ⑤仕様書、事業計画書に基づき事業を実施しました。
自主事業 提案事業		
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①管理者点検マニュアルに基づき保守点検を適切に実施しました。 ②施設の清掃は職員による日常清掃(当番表を作り漏れのないよう確実に行う)と、就労継続支援B型促進事業所による週2回の清掃。業者によるワックスフィルター清掃・ガラス拭きを年3回(今期2回)実施しました。 安全に施設を利用していただくため、エアコンの温度調節管理、換気(常時窓開放)施設内外に蟻・蜂の害虫等が発生した際の速やかな駆除を実施しました。 ③各部屋を頻繁に見回り、利用者不在時の消灯や事務室の消灯等、節電・節約に努めました。 ④月2回施設の安全点検・遊具点検をし、頻繁に施設内を巡回して不備等の早期発見に努めました。 また、備品等は、可能な限り修理し、継続利用に努めました。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①駐車場にとりどころ穴が開いていて雨が降ると水たまりになるので修繕してほしいと要望があったので、西部体育館との共有という事で体育館に報告、検討をお願いしました。(応急処置として砂利で埋めました。 ②故障した玩具は修理できるものは職員が行い難しいものについては、毎月開催されるおもちゃ病院のドクターの来館時にお願いしました。

危機管理 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程・災害対策マニュアル・児童福祉法関係法令を厳守し適切に実施しました。個人情報が記載された、入館カードや申し込み表は保存期限後速やかに全てシュレッター処理を行い個人情報の漏洩防止の徹底に努めました。災害が発生した場合は、岐阜市社会福祉事業団事務局並びに岐阜市へ迅速に報告する体制を維持しています。気温が高い日には休憩や水分補給を促す声掛けをしました。西部体育館と合同で、消防訓練を下半期1回実施しました。
--------------	----------------------------------	--

●利用者評価

利用者アンケートの 実施状況	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 期間: 令和4年12月1日～令和4年12月28日 回答者数: 53人 <小・中・高校生用アンケート> 期間: 令和4年12月1日～令和4年12月21日 回答者数: 55人(小学: 1年9人、2年3人、3年17人、4年8人、5年5人、6年4人) (中学: 1年7人、2年1人、3年1人)(高校: 1年0人、2年0人、3年0人)
利用者アンケートの 実施結果	<保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 【校区】 市橋(26人)、鏡島(11人)、本荘(5人)、鶯(2人)、島(2人)、合渡(2人)、その他市内(5人) 【年齢】 10代(0%)、20代(9%)、30代(87%)、40代(3%)、50代以上(1%) 【利用頻度】 初めて(1%)、ほぼ毎日(0%)、週2～3回(18%)、週1回(18%)、2週に1回(40%)、月1回(16%)、その他(7%) 【来館相手】 子(97%)、孫(1%)、友人(2%)、その他(0%) 【子・孫の年齢】 0歳(15%)、1歳(32%)、2歳(37%)、3歳以上(16%) 【来館方法】 徒歩(5%)、自転車(13%)、自家用車(82%)、その他(0%) 【何で知った】 ホームページ(63%)、広報紙・チラシ(3%)、学校(0%)、保育所・幼稚園(0%)、知人・友人(26%)、ぎふし子育て応援アプリ(7%)、ソーシャルメディア(0%)、その他(1%) 【評価】 (あいさつ) 満足(94%)、ほぼ満足(5%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい) 満足(94%)、ほぼ満足(5%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応) 満足(94%)、ほぼ満足(5%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ) 満足(79%)、ほぼ満足(18%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓) 満足(81%)、ほぼ満足(18%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感) 満足(75%)、ほぼ満足(22%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気) 満足(82%)、ほぼ満足(15%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%) <小・中・高校生用アンケート> 【学校名】 鏡島小(30人)、市橋小(12人)、精華中(8人)、本荘小(2人)、附属小(2人)、その他市内(1人) 【学年】 小学: 1年(16%)、2年(5%)、3年(35%)、4年(14%)、5年(9%)、6年(7%) 中学: 1年(12%)、2年(1%)、3年(1%) 高校: 1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(12%)、毎日(0%)、週4・5回(1%)、週2・3回(33%)、週1回(25%)、その他(29%) 【来館相手】 ひとり(5%)、友人(62%)、兄弟姉妹(20%)、父母(11%)、祖父母(0%)、親戚(2%)、その他(0%) 【来館方法】 徒歩(14%)、自転車(65%)、自家用車(21%)、バス・電車(0%)、その他(0%) 【好きな遊び】 ぬりえ(34%)、バドミントン(21%)、サッカーゲーム(15%)、プラズマカー(10%)、ボードゲーム(9%)、ピアノ(3%)、マンカラ(3%)、マット(3%)、その他(2%)

利用者からの
要望・苦情と
対処・改善

<保護者>

・駐車場の出入口に大きな水たまりがあるので平らにして欲しいです。

A 西部体育館と共有駐車場の為体育館と話し合いをしております。しばらくお待ちください。

・体を動かしたり、バランスボール等のイベントもやりたい。

A バランスボールのイベントは以前は行っていましたが、コロナ禍になり行っていないです。感染状況を見ながら検討したいと思います。

・外の遊具がもう少し小さい子向けがあると嬉しい。

A 室内に遊具があるのでそちらをご利用ください。

・ホームページのイベントカレンダーが月の中旬に次月に変わってしまう為過去のも見れるようにしてもらいたいです。

A ホームページのお知らせ欄に添付しておきますのでご確認ください。

・予約なしのイベントがあると参加しやすいです。イベントの回数が増えたと嬉しいです。

A 予約なしのイベントを出来る限り多く企画して、沢山の方に参加出来る様にしていきたいと思います。

・コロナ禍で難しいと思いますが、おままごと等のおもちゃを出して欲しい。

A コロナ感染防止対策として口にもっていきそうなおもちゃは出していません。お鍋やお皿等を出しています。食べものおもちゃを出す事は感染状況を見ながら検討したいと思います。

(クラブへの意見)

・楽しかったです。回数も時間も増やして欲しいです。

A 感染状況を見ながら検討したいと思います。

<児童>

クリスマスツリーが作れて楽しかったからもっと工作がしたい。⇒今後も皆が楽しめる工作を考えていきたいと思います。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	S	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・過不足ない適正な人数配置、無理のない職員体制	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員（施設が児童センターの場合は体育指導員）を1人以上配置（このうち最低1人は常勤職員とすること）	A	A	A
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	S	S
		⑬リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	B	B
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	□新型コロナウイルス感染症対策 ・来館時の検温・手指消毒健康チェックを徹底し、幼児・児童に番号札を渡し、各部屋定員を決め(幼児室・おもちゃ図書館4組を利用者増に伴い今期は5組に増やしました)超えた場合は声掛けをして部屋の移動をお願いし密集・密接防止に心がけ定員以内になるよう調整を徹底して行いました。 - また、3密防止のため、随時各部屋を巡回し、密集・密接状況、換気状況の確認を実施しました。各部屋常時窓を開けて風の流れを作り効率よい換気に努めました。 ・施設の消毒については、昼・夕に実施し、おもちゃについては、部屋ごとに使用済おもちゃの回収ボックスを設け、常に職員が状況を見ながら一人が使うごとにできる限り消毒するよう努めました。 □安全対策の実施(効果性⑬) ・児童センター内外の施設、設備等を毎朝外掃除時や月2回の安全点検日にチェック表を基に確認し、危険個所の早期発見に努めました。 □来館者への対応について(効果性⑤) ・来館時・退館時玄関で全職員での「笑顔であいさつ・声掛け」を心がけました。 □ボランティアについて(貢献性⑭) ・岐阜市若者サポートステーションからジョブトレーニングの場として、おもちゃの消毒ボランティアを毎月1回受け入れしました。 ・コロナ禍中自粛していたボランティアのお願いを再開し、地域の高齢者と元保育士の方に、工作キット作成の協力をお願いしました。(2人に各2回) ・11月より鏡島の主任児童委員が保護司をされている方に交代されたので、子育て講演会を2回お願いしました。「笑って子育てしていますか?」「わが子がハードルを越えていくために」でお話をさせていただきました。 ・絵の得意な方に幼児クラブで使うおひな様のイラストを描いてもらいました。 ・笑いヨガの講師より、動画「笑いヨガ」を頂いたので編集してホームページにて紹介しました。 □配慮を必要とする子供への適切な対応(効果性④) ・日ごろから子ども達とのかかわりを大切にして、話をよく聞き子ども達から出すサインを見逃さないように心がけました。子供たちの抱えている不安や悩みに対しては専門機関との連携を図り迅速に解決に導くよう努めました。 □新規事業について(効果性③⑥) ・みんなの前で何か発表する「あつまれパフォーマー」を10月より毎月行いました。初めは緊張していた子も回を重ねるごとに楽しんでいる様子が見られました。 ・岐阜県警本部子どもサポートセンターによる虐待未然防止講座「心のお守り」を開催しました。虐待についての話を聞き、虐待防止の認識を深めました。 ・保護司による子育て講座「笑って子育てしてますか?」「我が子がハードルを越えていくために」を開催しました。悩むのはみな同じ、一人で抱え込まずに周りに頼ったり、話を聞いてもらい孤立しないようにと頑張っているお母さんに寄り添った内容でした。 ・岐阜中警察署「たんぼぼ班連れ去り防止講座」を幼児向けの内容で開催しました。幼稚園を休んで参加していただけた方は「子供にもわかりやすく参加してよかった」と言って頂きました。 ・精華中の生徒を募集してと乳幼児とのふれあいを開催しました。 ・岐阜聖徳学園大学それゆけぐんぐん隊による活動(大学生と幼児小学生と一緒に遊ぶ)を開催しました。幼児の保護者からは大好評で、幼稚園児が参加できる行事があまりないのでとても喜ばれました。 ・ジュニアリーダーによるレクリエーションを実施していただきました。 ・元教員に依頼してイングリッシュリトミックを実施していただきました。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	□感染対策 ・今期も利用者からも安心して遊びに来ていただけるようにコロナ感染防止対策を意識して、行事や普段の遊びで充実したものを提供できるよう努力しました。 □利用者のニーズ ・子どもたちや保護者の声を大切にして、できることは積極的に普段の遊びや活動、行事として取り入れていくよう努力しました。 □各種団体との連携 ・今期も小・中・高・短大との連携を取り行事等を行っていきました。また、岐阜市の出前講座など無料で行われている講座等を幅広く活用して利用者に提供しました。 ・今年度は公民館の文化祭の参加の校区を増やすことで、今まで以上に児童センターを知っていただくための広報をしていきました。 □ボランティア ・今期も地域の中で、資格を持ってみえる方や、お手伝いをしていただける方を見つけ児童センターの活動に反映できるよう努力をしました。 □おたより ・今期も児童センターの広報に協力していただける施設など精査してきました。
今後の取組み	・引き続き、利用者に安全で安心して利用していただける施設を目指し、新型コロナウイルスの感染状況に注意します。また、センター内外の遊具、玩具等の不備箇所の早期発見、早期修理に向け、施設内の巡回を頻繁に実施していきます。また、清掃等を確実に実施し、来館者に気持ちよく利用していただける施設にしていきます。 ・児童センターを利用する児童・保護者の声に耳を傾け、可能な限り行事等に反映していきます。 ・利用者に気持ちよく利用していただくため、入退館時に職員は笑顔であいさつや、積極的な声がけを徹底し、楽しく遊んでいただける環境づくりに努めます。 ・各種団体と連携した各種の行事をコロナの感染状況を見極めながら開催していきます。 ・気になる親子、子どもの様子など、職員だけでは判断しにくい事例など、子育て支援会議のメンバーの専門家の目からの的確なアドバイスを受け、柔軟に対応していきます。 ・中高生を対象に乳幼児とのふれあい事業を行い、次世代の親になる子へ子育ての楽しさや親の気持ちなど考える機会を提供します。 ・小学生が友達と楽しく遊ぶことができるように、図書学習室をリニューアルします。

●所管課の意見

○子どもたちが自己表現することができる場を提供する「あつまれパフォーマー」や配慮を要する利用者への対応など、子どもたちの居場所づくりに努めている。

○地元の方に子育て講演会の講師を依頼したり、地元の学校等の団体に活動を依頼するなど、積極的に地域連携を深めている。

○リスク管理について、今後迅速で適切な対応に努められたい。

●指定管理者評価委員会の意見

誰もが主役となる環境づくりというのが評価できると感じた。また、子どもたちが安心安全に利用できるよう、危険個所の早期発見に取り組んだという点が評価できる。